

守山みらい懇談会提言書が市長に提出されました

企画政策課 ☎・☎(582)1162 📠(582)0539

本年、市制施行50周年という大きな節目にあたり、次の50年先の守山を見据え本市が目指すべき将来像やまちづくり・ひとづくりの方向性について、昨年度より、本市に縁のある27人による「守山みらい懇談会」において、守山市民憲章に定める5つの分野ごとに、さまざまな角度から懇談を重ねていただきました。

このたび、これまでの議論を踏まえ、各分野の代表者などで構成する代表者会において、「守山みらい懇談会提言書 ～夢と希望に満ちたこれからの守山 50年先の『豊かな田園都市』をめざして～」を取りまとめいただき、10月12日に市長へ手渡されました。

委員からは「この提言を成長と発展のエネルギーとして、次の50年に向けたまちづくりを進めてほしい」との意見をいただきました。

この提言内容は、本市の最上位計画である「守山市第5次総合計画(後期基本計画)」に反映するとともに、各部局の施策に取り入れてまいります。

提言書の本文は、市ホームページからご覧いただけます。また、提言書の概要は、次号と併せて配布しますので、ご覧ください。



提言書本文



提言書手交式の様子

守山みらい懇談会委員

		委員名(敬称略・順不同)
総括アドバイザー		河野 伊一郎(倉敷芸術科学大学学長、元岡山大学学長)、 北野 宗道(茶道裏千家名誉師範)
オブザーバー		山川 芳志郎(守山市制施行50周年記念誌編集委員会委員長)、 伊藤 五作(守山市制施行50周年記念誌編集委員会副委員長)
分野別	美しい水と緑のあふれる、 秩序のあるまち (自然環境・都市づくり)	根木山 恒平(碧いびわ湖守山支部代表)、田中 善秋(玉津小津漁業協同組合長)、 金崎 いよ子(びわこ豊稗の郷理事長)、 藤井 絢子(菜の花プロジェクトネットワーク代表)
	伝統に学び、 文化の香りたかいまち (文化・芸術)	山本 宗明(守山市文化協会会長)、井上 建夫(市民ホール総合プロデューサー)、 加藤 景子(ピアニスト)、井上 ひろ美(文化遺産プランニング代表)
	人権をおもんじ、 信頼しあえるまち (地域・福祉・平和・人権)	金野 弘子(市民参加と協働のまちづくり推進会議委員)、 廣田 加代子(社会福祉法人慈恵会理事長)、 杉山 貴智子(NPO法人四つ葉のクローバー理事長)、 福家 育美(車いすバドミントン選手)、福田 正悟(守山野洲医師会監事)
	働く喜びを大切に、 産業の栄えるまち (産業・活性化)	清原 大晶(エンテラス・モリヤマ主宰)、廣瀬 香織(chocomaka代表)、 北野 長和(開発営農組合元代表理事)、上原 仁(株式会社マイネット代表取締役社長)、 國枝 健一(Rose Universe CEO)
	若い力をいかし、 活気と希望に満ちたまち (教育・次世代育成)	松田 保(滋賀県サッカー協会名誉会長)、小笠原 大輔(もりやま青年団初代団長)、 村田 和哉(プロサッカー選手)、大崎 永菜(平成29年少女国連大使)、 寺田 好孝(守山商工会議所青年部監事)